



(ISC)²(R) 第6回年次アジア・パシフィック情報セキュリティ・リーダーシップ・アチーブメント・プログラムへの候補者受付を開始

香港、2012年3月12日 / --

業界における、優れた人物を認識し、また将来の人材を育むためのプログラム

世界最大の情報セキュリティの専門家団体であり、CISPP (

<https://www.isc2.org/cissp/default.aspx>) (R) の運営母体でもある、(ISC)² (アイ・エス・シー・スクエアード、以下「(ISC)²」) (<https://www.isc2.org>) (R) は、第6回年次アジア・パシフィック情報セキュリティ・リーダーシップ・アチーブメント (以下「アジア・パシフィック ISLA」 (R)) プログラムへの候補者の受付を開始したと発表しました。経営者や情報セキュリティー専門家の推薦は、<http://www.isc2awards.org> へアクセスし「Asia-Pacific ISLA」をクリックすることで行えます。(ISC)² は、今年の実賞者を2012年7月12日に東京で行われる「セキュアアジア@東京 (SecureAsia@Tokyo Conference <http://www.informationsecurityasia.com>) カンファレンスと同時開催される祝賀ディナーにおいて表彰します。

アジア・パシフィック ISLA プログラムは、(ISC)² のグローバル・プログラムの一環として、情報セキュリティ分野で高い能力と倫理観を持ち合わせた人材育成に継続的に貢献したリーダー達を認識する目的で2007年に始まりました。この表彰は、専門家としての資格を保有しているかどうかで判断するものではありません。候補者は次の3つの分野で指名されます。

-- 「Senior Information Security Professional」:あらゆる情報セキュリティの人材向上戦略、プログラムまたはプロジェクトにおいて、リーダーシップを発揮し、情報セキュリティの人材強化に多大な貢献をした人物 (例:情報セキュリティー管理に多大なる責任を持つ、最高セキュリティ責任者(CSO)、最高情報セキュリティ責任者(CISO)、情報セキュリティー・マネージャー、シニア・セキュリティ・マネージャーなど)。

-- 「Managerial Professional for an Information Security Project」:あらゆる情報セキュリティの人材向上戦略、プログラムまたはプロジェクトにおいて、リーダーシップを発揮し、情報セキュリティの人材強化に多大な貢献をした、通常は情報セキュリティを専業としていない人物 (例:最高情報責任者(CIO)、最高財務責任者(CFO)、プログラム・プロジェクト・マネージャーなど)



- 「Information Security Practitioner」:セキュリティプログラムのコンポーネントの実施および/または管理によって顕著な業績をあげた人物（例：困難かつ複雑なセキュリティ評価・テストの実施、および重要な技術機能の実施など）。

(ISC)² のアジアアドバイザーボード(AAB)の委員およびアジア・パシフィック ISLAの過去の受賞者たちで構成される候補者審査委員会が、選考基準と適格要件に基づいて、全ての候補者を審査します。候補者審査委員会のメンバーのリストはこちらに表示されています：

<https://www.isc2.org/InnerPage.aspx?id=6120>

「当団体が最近実施した、キャリア・インパクト調査では、情報セキュリティの専門職は安定性だけでなく、その地位は上昇傾向にあることが確認されました」と、CISSP-ISSEP、CAP、CISAであり、(ISC)² のExecutive DirectorでもあるW・ホード・ティプトンは言います。「アジア・パシフィック ISLA 受賞者たちは、業界の専門家の形成と次世代の専門家に刺激を与える重要な役割を果たしてきました。今年も彼らの業績を讃えることを楽しみにしています」

プログラムと候補者基準に関する詳しい情報はこちら：

<https://www.isc2.org/isla/default.aspx>. 2011年受賞者の業績の詳細の紹介はこちら：

<https://www.isc2.org/isla-showcased-projects.aspx>. 候補者を推薦するには、ログイン・アカウントを作成し、記入した推薦フォームを <http://www.isc2awards.org> まで提出してください。候補者の締め切りは2012年5月11日です。

(ISC)²(R)について

(ISC)²は、情報セキュリティプロフェッショナルを世界中で認定する、世界最大の会員制非営利団体であり、135カ国から、およそ8万3千人の会員を有しています。世界中で代表的な資格として認識されている(ISC)² は、Certified Information Systems Security Professional (CISSP(R)) およびその上位資格、およびCSSLP(R), (Certified Secure Software Lifecycle Professional)、CAP(R) (Certification and Accreditation Professional)、およびSSCP(R) (Systems Security Certified Practitioner) などの資格の認定・運営を行って



ます。(ISC)² の資格は、情報技術の人材を評価・認定する際のグローバルなベンチマークである「ANSI/ISO/IEC 基準17024」の厳しい要求を満たした最初の情報技術関連資格の一つです。(ISC)² は、また情報セキュリティ分野の知識を体系化した独自のCBK(R)に基づき、情報セキュリティ関連の教育プログラムやサービスを提供しています。詳しくは www.isc2.org をご覧ください。

(C) 2011, (ISC)² Inc. (ISC)², CISSP, ISSAP, ISSMP, ISSEP, and CSSLP, CAP, SSCP およびCBKは、(ISC)² Inc.の登録商標です。

メディアからの問い合わせは：

(ISC)² Japan(アイエスシー・スクエア ジャパン) 担当: 衣川

電話番号:03-6757-0138 FAX番号:03-6757-0136

email: tkinugawa@isc2.org

出所:(ISC)²